

冬季五輪のなかでは過去最高のメダル獲得数となった平昌オリンピック、皆さんご覧になりましたか。日本勢の活躍、本当に素晴らしかったですね!! とくにフィギアスケートの羽生結弦選手の演技には心を打たれました。今月末はいよいよフルートの会の演奏会です。春を呼ぶフルートの音色を会場いっばいに響かせて、客席を感動の渦に巻き込みましょう!!

【重要】演奏会情報&チラシその他書類の会報への同封について

演奏会のチラシ及びその他書類を会報封筒に同封・郵送(原則として奇数月のみ)を希望される場合は、必ず事前に会報係チーフに連絡し、同封希望を連絡するとともに、会報発送数を確認してください。A4版はそのまま(A3版は二つ折りにして)袋詰めの日時に長谷川楽器店に持参してください。

会報係チーフ連絡先:qzb03677@nifty.com(谷川さん)

★星っさんコーナー(その141)

「グリークのピアノ協奏曲とノルウェーの思い出」

顧問 星島明郎

先々月の「おんがく交差点」(BS ジャパン・毎週木曜日放映)に続いて、今回は「らららクラシック」(NHK 教育・毎週金曜日放映)です。この日の番組のタイトルは「グリークのピアノ協奏曲」で、<これこそ真の北欧だ>という副題がついていて、グリークとそのピアノ協奏曲の全てを紹介してくれました。ノルウェーはスカンディナヴィア半島の西岸に位置し、国土は日本とほぼ同じ広さですが、人口は日本の20分の1にも満たない約500万人ほどの国です。入り組んだ海岸線が連なるフィヨルド、一日中沈まない太陽が水平線上を移動するだけの夏季の白夜、冬空にきらめくオーロラ、大自然に宿る神秘的な力の数々、グリークはノルウェーのさまざまな自然の風景からインスピレーションを受けて作曲に没頭したと思われます。大自然の森と一体になると、生地ベルゲンをはじめ、ロフトフーズや自宅のそば等々に造った幾つもの作曲小屋を、季節に合わせて渡り歩いて、ノルウェーの民族音楽のリズムやアクセントを取り入れた音楽づくりに励んだと言われています。特にこのピアノ協奏曲は生涯をかけて書直し続け、64歳で亡くなる6週間前までの約40年もの間、ソロとオーケストラで400箇所も修正し続けたと言われています。ピアノの巨人と言われたあのリストをして、「これぞ真の北欧だ」と言わしめたとも言われています。私は今から20年前の1998年の夏に、北欧4か国(ノルウェー、スウェーデン、フィンランド、デンマーク)を旅行しましたが、ノルウェーは中でも北欧中の北欧、最も北欧らしい国と断言できます。グリークのピアノ協奏曲は、まさにノルウェーの澄み切った空気と、厳しいけれど清らかで美しい風景そのものだと思います。冬は暗くて寒くて長く、午後3時にはもう星が出るそうですが、私の行った7月末は昼ばかりで夜は短く、夜12時になっても外で新聞が読めるほどの白夜でした。でもその時期は短く、ノルウェーの人達は少しでも多くの光を浴びて、短い夏を楽しむ生活をしているそうです。

さて、グリークのピアノ協奏曲については、私は特別な思いがあります。18歳の私が岡山大学交響楽団に入団して、最初の曲がこの曲だったのです。指揮者は荒木雄一郎(元荒木組社長で現在は会長・当時は法文学部学生で、現在もご健在です)、ピアノのソリストは武蔵野音大を卒業して、岡山操山高校の教諭に着任されたばかりの若い金谷方子先生でした。先生は4年前にお亡くなりになり、「星っさんコーナーその100」でもご紹介させて頂きました。美しい金谷先生の演奏をチラチラと横目に見ながら、胸を躍らせてフルートを吹いた頃を私は忘れません。そして次の思い出は、大阪フィル在籍の最後の演奏会でした。その時の指揮者は記憶に無いのですが、ピアニストは相愛大学名誉教授

の内田玲子先生でした。内田先生はご健在なら現在 80 歳台半ば過ぎだと思いますが、当時は 20 歳台の若くて美しい、将来を期待された新人ピアニストでした。この本番の後、オーケストラの仲間たちが送別会をしてくれて、飲み語り明かしたのも懐かしい思い出です。次のグリーグとの出会いは、岡山市ジュニアオーケストラ第 18 回定期演奏会(昭和 57 年 8 月)でした。この時は指揮者としてでしたが、ピアノは岡山芳泉高校 1 年生の有森博さんでした。彼は現在東京藝術大学准教授として、又ソリストとして大活躍されていますが、当時から大物ピアニストとしての片りんを随所に窺わせていました。暗譜の早いものにも驚かされた覚えがあります。

ところで、この 2 月 9 日から 17 日間、韓国の平昌(ピョンチャン)で冬季オリンピックが開かれましたが、我が日本勢は大躍進で、金メダル 4 個を含む 13 個のメダルを獲得しました。一方ノルウェー勢は更に大活躍で、金メダル 14 個を含む 39 個のメダルを獲得して、2 位のドイツの 31 個を大きく引き離して国別メダル獲得数世界一になりました。ちなみにこの大会の女子ジャンプ競技で、我が日本代表で私の最も期待し応援していた高梨沙羅ちゃん(銅メダル)を抑えて金メダルに輝いたのは、ノルウェーのマーレン・ルンビ選手でした。又、ノルディックスキー・ジャンプ男子団体では、4 人の素晴らしいジャンパーを揃えたノルウェーが優勝しました。レジェンド葛西選手を擁した期待の日本チームは、残念ながら今回は 6 位に終わってしまいました。クロスカントリー男子・スキーアスロンでは、スタート地点で転倒し、最下位から 67 人ごぼう抜きの大逆転で金メダルになったクルーゲル選手もノルウェーでした。このレースでは 2 位も 3 位もノルウェーの選手で、金・銀・銅メダルを独占してしまいました。ノルウェーは男女ともにウィンタースポーツに強く、「ノルウェー人はスキー靴を履いて生まれてきた。(笑)」と言われるほど冬季スポーツの盛んな国だそうですよ。

ノルウェーについては、もう一つ素晴らしい情報を耳にしました。国連が発表した昨年度の世界幸福度ランキングで、155 カ国中第一位に輝いたそうです。「福祉国家ノルウェー」、今一度訪れてみたいナー。

#演奏会情報

♪野崎めぐみフルートリサイタル

日時:4 月 29 日(日)14:00 開演(13:30 開場)

会場:ルネスホール

入場料:一般/前売り:2,000 円(当日 500 円増) 学生(高校生以下)/前売り:1,000 円(当日 500 円増)

出演:野崎めぐみ(Fl), 三好昌恵(Pf)

曲目:カプレ/夢と小さなワルツ, シューベルト/「しぼめる花」による序奏と変奏 他

お問合せ:090-1015-3968(野崎さん)

#演奏会情報の連絡締め切り日

演奏会情報は 3 月 30 日(金)までに谷川さん(会報係チーフ)に連絡してください。

会報係チーフ連絡先:qzb03677@nifty.com(谷川さん)

#チラシをホームページに掲載する方法について

演奏会のチラシを岡山フルートの会のホームページに掲載してほしい会員は、チラシを折らないでホームページ係チーフ(柴田さん)に郵送してください。なお、チラシを PDF 化できる会員につきましては、以下のアドレスにファイルを添付してお送りください。

ホームページ掲載用チラシ送付先:柴田 聡さん

〒703-8282 岡山市中区平井 1126-52 okayama-flute@mail.goo.ne.jp

【会報の封筒詰めのお知らせ】

4 月号の会報の封筒詰めを、4 月 3 日(火)午後 7 時から長谷川楽器店 3 階ホールで行います。

会員の皆さまには、封筒詰めのお手伝いをお願いします。